

札幌大学経済学部附属地域経済研究所紀要・投稿要領

- (1) 札幌大学経済学部附属地域経済研究所（以下「研究所」という。）が、編集・発行する紀要『地域と経済』の投稿者は、原則として研究所の所員とする。
- (2) 所員以外の論文・研究ノート等（以下「論文等」という。）については、『地域と経済』編集委員会（以下「委員会」という。）の承認を経て掲載することができる（附則参照）。
- (3) 本紀要に掲載された論文等の著作物の著作権（著作財産権）は、札幌大学に帰属する。ただし、著作者自身が自己の論文等の全文または一部を利用する場合は、この限りではない。
- (4) 原稿の種類は、研究論文、研究ノート、資料紹介、翻訳、書評、その他とし、未発表のものを原則とする。
- (5) 上記以外の原稿でも、委員会が適当と認めたものは掲載することができる。
- (6) 原稿は、別に定める「原稿作成要領」に基づき完全原稿として提出し、校正の際の著しい加筆訂正は原則として行なわない。
- (7) 本紀要の刊行は毎年1回とし、発行日は当該年度の3月末日とする。原稿の締切りは発行日のおよそ3か月前を目途とし、期限までに原稿を委員会に提出する。
- (8) 紀要の体裁は、B5版で150頁程度とする。原稿枚数は、論文は400字詰め原稿用紙に換算して60枚程度（欧文は、7,500字程度）、研究ノートは同25枚（欧文は、3,750字程度）とし、それ以外の原稿は募集の際にあらかじめ明示する。この他、不明な点は、委員会に問い合わせること。
- (9) 委員会は、「投稿要領」及び「原稿作成要領」に基づき、提出された論文等について掲載の可否等を決定する。また、論文等の掲載順序、割付、その他についての決定を行なう。
- (10) 論文等の抜刷りは、1論文につき50部までとする。

附則

『地域と経済』編集委員会の業務は、当面の間、地域経済研究所運営委員会において取り扱う。

紀要原稿作成要領

- (1) 原稿は、原則としてワープロ等を使用して作成し、横書きとする。
- (2) 欧文の原稿は、原則としてワープロ等を使用して作成すること。
- (3) 原稿は、完全原稿として提出すること。
- (4) 原稿を提出の際には、プリントアウトしたものにフロッピーディスク等を付すこと。
- (5) 注は通し番号として、論文の末尾に（1）、（2）…のように付すこと。
- (6) 原稿の中の大文字・小文字等で区別の紛らわしい箇所及び活字の大きさ、字体等を指定する場合には、必要に応じて原稿に注記すること。
- (7) 原稿に使用する図表及び写真は、そのまま印刷できる形で提出し、掲載箇所を指定すること。
- (8) その他、特に定めない事項については、編集委員会に問い合わせること。